

議事概要

会議等の名称	令和7年度 第1阿見町社会教育委員会議
開催日時	令和7年6月25日(水) 午前10時～
開催場所	阿見町立中央公民館 3階 集会室
議 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度 社会教育関連事業の実績について</li> <li>・令和7年度 社会教育関連事業の予定について</li> </ul>
出席者	<p>(委員)</p> <p>野呂 薫、安相 賢二、糸賀 忠、佐々木 芳江、斉藤 瑛梨、長谷川 哲也、中島 まり子、大山 雪子</p> <p>(町教育委員会)</p> <p>教育長 宮崎 智彦、教育部長 糸賀 昌士、生涯学習課長 大橋 雅道、中央公民館長 福岡 秀昭、課長補佐兼青少年係長 木村 勝、課長補佐兼生涯学習係長 久保田 義和、課長補佐兼文化財係長 鯉沼 智博、スポーツ振興係長 荻嶋 武志、社会教育係長(社会教育主事) 宮本 智雄、放課後子どもプラン係長 湯原 英輔、公民館係長兼施設管理係長 吉田 孝幸、君原公民館長 野口 恭男、かすみ公民館長 煙川 栄、本郷ふれあいセンター館長 小澤 勝、舟島ふれあいセンター館長 平岡 真智子、吉原交流センター館長 市川 唯史、実穀ふれあいセンター館長 野口 寿正、図書館長 村上 馨、予科練平和記念館長 山崎 貴之、社会教育係兼青少年係主任(社会教育主事) 佐野 智美、社会教育係兼青少年係主事 江藤 優衣</p>
欠席者	<p>(委員)</p> <p>臼井 舞子、茂木 恵子</p>
公開・非公開の別	公開
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 委嘱状交付</li> <li>3. 教育長あいさつ</li> <li>4. 自己紹介</li> <li>5. 審議 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和6年度 社会教育関連事業の実績について</li> <li>(2) 令和7年度 社会教育関連事業の予定について</li> </ul> </li> <li>6. その他</li> <li>7. 閉会</li> </ol>

発言者	発言の要旨
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 委嘱状交付</li> <li>3. 教育長あいさつ</li> <li>4. 自己紹介</li> <li>5. 審議</li> </ol>
事務局【大橋】	<p>それでは、審議に入ります。議事の進行につきましては、阿見町社会教育委員会議運営規則第4条第1項に基づき、野呂議長にお願いいたします。</p>
議長【野呂】	<p>本日の審議事項は、「令和6年度社会教育関連事業の実績」、「令和7年度社会教育関連事業の予定」についてです。</p> <p>まず、令和6年度の事業実績について、生涯学習課から説明をしていただきます。その後、委員の皆様からご意見、ご質問をいただきます。</p> <p>続いて、公民館・コミュニティセンター、ふれあい地区館、図書館、予科練平和記念館の事業実績についてそれぞれ説明していただきます。</p> <p>その後、また委員の皆様からご意見、ご質問をいただきます。</p> <p>令和6年度の実績について承認されましたら、令和7年度の事業予定に移ります。流れとしましては、令和6年度の実績報告と同じ進め方になります。</p> <p>皆様方から、忌憚のないご意見をいただくとともに、スムーズに進行ができるよう努めたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、令和6年度の実績について、まず、生涯学習課から説明をお願いします。</p> <p>(各担当者より説明)</p>
議長【野呂】	<p>それでは、生涯学習課の説明について、委員の皆様からご意見、ご質問等はございますか。</p>
委員【佐々木】	<p>あみ未来塾についてお聞きしたい内容が3点ございます。まず、14名の塾生で9回実施されたということですが、あみ未来塾はいつから実施されているのでしょうか。</p>
事務局【宮本】	<p>令和5年度から行っております。</p>
委員【佐々木】	<p>ありがとうございます。2点目ですが、参加者の性別や職業はお分かりでしょうか。</p>
事務局【宮本】	<p>性別は、男性が多いです。職業については、会社の経営者や学校の先生、医療従事者、役場職員など多岐に渡っています。</p>

委員【佐々木】	3点目ですが、成果のところに入材の育成に努めましたと書いてありますが、2年経って具体的な成果というのは何かありますでしょうか。
事務局【宮本】	阿見町のこれからを考えて、地域のリーダーになる人を育成しようという目的で行っています。1期生の中には、議員さんになられた方もいます。また、1期生と2期生の繋がりもできていますので、仲間ができたというのは非常に大きなことと思います。
委員【佐々木】	分かりました。素晴らしい取り組みだと思しますので、今後もこの事業に力を入れていただければ、どんどん阿見町の発展に繋がるのではないかと考えております。ありがとうございました。
議長【野呂】	他にご意見はございますか。
委員【長谷川】	まず放課後子どもプラン関係になります。成果と考察のところ、待機児童の発生と記載があるのですが、現状においてどのくらいいるのか教えていただけますか。
事務局【湯原】	今年4月時点のデータですが、阿見小学校で34名、あさひ小学校で44名の待機児童がいる状態です。それは5・6年生になります。
委員【長谷川】	現実的に全員受け入れるというのは難しいですね。
事務局【湯原】	そうですね。教室の広さや支援員の人数などによりますので。
委員【長谷川】	保護者の方から困ったという声があがっているなど、切実な問題はまだ生じてないのでしょうか。
事務局【湯原】	場合によってはいただくこともありますので、その際は状況を説明しています。
委員【長谷川】	臨時に受入れる等の対応はしていますか。
事務局【湯原】	どうしてもという場合は、状況を加味して優先的に入会させるようにはしております。
委員【長谷川】	もう一つ質問です。放課後子ども教室の事務局が生涯学習課にあると必然的に月曜日休みになりますが、実際の教室自体の運営は月曜日から金曜日になるので、運営上の問題点は出ていないのでしょうか。皆さんが運営をするに当たって、今後の課題になってくると考えます。市制を目指すということも含めて、本来組織として担当部署がどこにあるのが良いのかを今一度検討すべきだと思います。受け入れ体制も含めて運営の皆さんがやりづらかったらそれは首長部局に言っていただいて、子どもたちのサービスに支障

	<p>のないようにしていただくのがいいのかなというのが提言になります。</p> <p>あと、成果と考察の最後のところで、屋内での活動場所の拡充等が今後の課題とありますが、要は空調のことだと思のですが、そうなるとこれは「今後」ではなくて「喫緊」の課題だと思っています。命に関わりますし、基本は学校施設があるかもしれませんが、社会教育施設としても利用される場所ですので。できるのであればこの文言は、喫緊の課題というふうに書き直してもらえたらと思います。来年度の予算についてこれからまた首長部局へ要望を出すでしょうが、この会議で意見もベースになると思います。予算化についてぜひ検討してください。よろしくお願いいたします。</p>
事務局【湯原】	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>
議長【野呂】	<p>他にございませんでしょうか。</p>
委員【佐々木】	<p>スポーツ振興係が、二所ノ関部屋の力士を招いた相撲教室を中止したと話していましたが、その理由は何でしょうか。</p>
事務局【荻嶋】	<p>中止の理由になりますが、二所ノ関部屋と日程の調整がつかなかったため、残念ながら中止とさせていただきました。代わりに、10月のスポーツフェスタでちびっ子相撲大会を開催しまして、二所ノ関部屋の力士の方々に参加していただきました。</p>
委員【佐々木】	<p>そうしますと、令和7年度は相撲教室について企画されると考えて良いのでしょうか。</p>
事務局【荻嶋】	<p>相撲教室に関しましては、スポーツフェスタと関連づけて同時開催する等の方式を取ればと考えております。</p>
委員【佐々木】	<p>ありがとうございます。</p>
議長【野呂】	<p>ありがとうございました。他にございませんでしょうか。</p> <p>ないようですので、生涯学習課における「令和6年度社会教育関連事業の実績」については、承認されたものといたします。</p> <p>続きまして、公民館・コミュニティセンター、図書館、予科練平和記念館の令和6年度事業実績についてです。まず、中央公民館から説明をお願いします。</p> <p>(各担当者より説明)</p>
議長【野呂】	<p>ありがとうございました。それでは、公民館・コミュニティセンター、図書館、予科練平和記念館の説明について、委員の皆様からご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>

副議長【安相】	<p>中央公民館の施設管理係の方にご質問します。本郷ふれあいセンターの利用率がかなり高い中、小澤館長からは、照明のLED化や可動式の椅子等の補修を予定しているが、なかなか進まないと伺っております。しかし、施設管理係からの先ほどの報告の中で、施設の修繕・改修について計画的に進めていきますとありました。内部でどのような話になっているのか不明ですが、今年度かすみ公民館、続いて君原公民館が改修工事を実施予定であるということ、また山崎館長からも話があったように、予科練の屋上防水や外壁改修工事も今年度予定されています。本郷ふれあいセンターはどうなっているのかお話を聞えますか。</p>
事務局【吉田】	<p>ご指摘いただきましたとおり、本郷ふれあいセンターの利用率がかなり高いということもあり、利便性の向上のためにも修繕等は必要だと考えております。町としましては、施設の修繕計画を策定しております、大枠として何年度にこういった工事を行うという予定は立てておりますが、財政状況等を見ながら調整をしつつ進めているような状況です。LED化等につきましても、必要だと考えておりますので、業者から見積もりを取ったりしながら、必要ということを町の関連部局に話している状況です。</p>
副議長【安相】	<p>今の回答だと、計画はしているが実行段階には入っていないと、下手すると令和9年度や10年度になる可能性もあるということですね。</p>
事務局【吉田】	<p>おっしゃるとおりです。</p>
副議長【安相】	<p>財政上のこともありますが、喫緊の課題かと考えますので、できる限りの対応をお願いします。</p> <p>もう1点質問です。本郷ふれあいセンターにおいて、他の市町村の利用が増えて阿見町民の予約が取りにくい状況が発生しておりますが、こちらについてはどのように考えていますか。</p>
事務局【吉田】	<p>ご指摘の通り、本郷ふれあいセンターは利用者が増加しておりまして、町外からの利用も多いです。現在、予約方法につきまして、インターネット予約も含めて検討をしております。町外と町内で差をつけるとなった場合に、どのような方法にするのが良いかについても検討しておりますが、まだ実現に至っておりません。</p>
副議長【安相】	<p>上司の方もそろっておりますので、よく相談をして、予約が取りにくいというクレームが来ないように各館長をバックアップしていただければと思います。早急に検討して対応の方をお願いします。</p>
事務局【吉田】	<p>承知いたしました。引き続き検討してまいります。</p>

議長【野呂】	他にございませんでしょうか。
委員【斉藤】	定期講座や文化事業の実施について、内容や周知方法を工夫されていることがよく分かりました。また、学習コーナーを通年で貸し出しているところもあるということで、夏がすごく暑かったりして安心して学習できる環境がないような児童生徒もいると思うので、利用人数が減ったとしても続けていただけるとありがたいと思います。将来を背負っていく児童生徒の育成にとって、大変いい環境であると感じました。
議長【野呂】	ありがとうございます。他にありますでしょうか。
委員【長谷川】	<p>先ほどの安相委員の質問に補足です。阿見町のホームページには載っていないのですが、阿見町中長期財政計画というのがあります。私の手元にある資料は、町長と語る会に参加した時にももらったものです。ホームページに掲載されていないので、町民はおそらく知りません。ですので、予算化をしたくてもなかなかできないというのが、こちらをもらって初めて町民は分かるんです。概要を言いますと、令和7年度から9年度の3年間で12億9000万円、財源がない状況です。それをどのように賄おうかとなったときに、借金と貯金の取り崩しになります。原因は何かとなったときに、先ほど説明されていた大規模修繕にかかる経費と小中学校の増築など人口増に対応する経費、もう1つが政策公約の実現にかかる経費です。これら3点があって、12億9000万足りない。年間で言ったら4億3000万円です。そういった状況の中、職員も知恵を使いながら、施設改修を行っているという状況です。私も仕事柄このようなことに関わるようになってから意識するようになりましたが、大部分の職員はまず知りません。予算要求をして、単純につけてもらえた、つけてもらえないというのが実情です。ですので、大変なのはその所管部局と財政当局、それから担当です。そういう状況の中で、先ほどの安相さんの質問ですが、所管の方に話すとなかなか所管の方が厳しいだろうと見受けられます。</p> <p>財政計画というのは行政のプロが作っていますから嘘偽りのない現状です。皆さんに知っておいて欲しいのは、借金と貯金の取り崩しでなんとかやっているということです。</p> <p>次に質問ですが、予科練平和記念館で来館者の特性や属性の調査は行っているのでしょうか。阿見町特有の施設としてさらに広めていきたいと思いますし、今後リピーターを増やさなくてはいけないと思うので、調査されているのかどうかお聞きしたいです。学生かそれとも学生以外が多いのか、新規来館者が多いのかそれともリピーターが多いのか、その辺りもお伺いしたいです。</p>
事務局【山崎】	調査を行いたいという話は内部でも出ていますが、実際にまだできていない状況です。チケットをご購入いただいた時点で大人と子どもの調査することはできますが、男女などは把握しておりません。また、アンケート調査を行っていますが、アンケートを書いてくれる方がごく一部ということもあり、難しいところがあります。

委員【長谷川】	<p>それほど難しいことではなくて、属性について3項目くらい質問を作り、来館者の方に入口のところで丸をつけてもらうなど協力をしてもらうのはどうでしょうか。属性を調査した上で、今後につながるような工夫をしていただけるといいのかと思います。利用してくださる方が増えれば収益にも繋がりますので。また、全国でも平和事業をやっている自治体はありますので、そのようなところにも積極的に働きかけて。せっかく特徴的な施設があるので、特性を生かしていただいた方がよろしいかと思います。</p>
事務局【山崎】	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
議長【野呂】	<p>他にございませんか。ご意見がなければ、「令和6年度社会教育関連事業の実績」について、全て承認されたものといたします。</p> <p>続きまして、「令和7年度社会教育関連事業の予定」についてです。生涯学習課の事業予定から説明をお願いします。</p> <p>(各担当者より説明)</p>
議長【野呂】	<p>ありがとうございました。それでは、生涯学習課の説明について、委員の皆様からご意見はございますか。</p>
事務局【長谷川】	<p>先ほどの財政計画も踏まえた上での話になりますが、一つは収益にも関わることで、文化財係に質問です。先ほど、圏央道の周辺地域の大規模開発の話がありましたが、収益や将来の税収を含めて開発は必要だと思っています。埋蔵文化財も非常に大切だとは思っていますが、民間が早めに入ってこられるような、進出しやすくなるような受け入れ体制等を作っておいた方が良いと思います。人材や財政の問題等、重々承知ではあるのですが、将来の収益を考えたときに、民間企業などが進出しやすいような体制ややり方について、今すぐにといいことではないですがご検討いただきたいと思い、質問させていただきました。</p>
事務局【鯉沼】	<p>基本的に埋蔵文化財包蔵地というのは、土中にある文化財を保護するための制度になっております。文化財保護法という法律に基づいて設定されているものになりますので、ある程度開発行為が制限されるというところがあります。この牛久阿見インターチェンジ周辺のエリアについても、埋蔵文化財包蔵地がかかっておりまして、現在も対応しているところです。法律に基づく事務ですので、できるところとできないところがきっぱりと分かれています。ですので、できる範囲のところでは協力をし、なるべく開発自体の妨げになるようなところで遅延するということがないよう、関係課と連携して進めるというところで対応しております。</p> <p>色々と研究してみてください。</p> <p>もう1点、スポーツ振興係の関係になりますが、体育施設も所管ということで、温水プ</p>

	<p>ールの関係です。現状では所管ではないということも知っていますが、将来的にいわゆる体育施設になりますよね。必ず作った後には維持管理をしなきゃいけない。そうになると、光熱費がかなり高いという現状と、12億9000万円すでに赤字という中で、これを進めていくというのが町として本当にいいのかどうか。将来的にかなりの負担になると思います。それを住民はほとんど知らないですよ。我々住民は安心して将来暮らしていきたい。</p> <p>体育館は社会教育施設ですから、所管は教育委員会であり、少なくともこの委員の中ではまず情報共有をしておいたほうが良いだろうと。社会教育というのは生活のベースになりますから、そういう意味で我々が安心して将来暮らしていくためにも、あえてここでお話をさせていただきました。単なる意見です。</p>
<p>議長【野呂】</p>	<p>他にございませんか。ご意見がなければ、生涯学習課における「令和7年度社会教育関連事業の予定」については承認されたものといたします。</p> <p>続きまして、公民館・コミュニティセンター、図書館、予科練平和記念館の令和7年度事業予定についてです。まず、中央公民館から説明をお願いします。</p> <p>(各担当者より説明)</p>
<p>議長【野呂】</p>	<p>それでは、公民館・コミュニティセンター、図書館、予科練平和記念館の説明につきまして、委員の皆様からご意見はございますか。</p>
<p>委員【佐々木】</p>	<p>図書館のところですが、令和6度にはブックスタート事業というのがありましたが、令和7年度にはないので、こちらがおはなしお届け便に変わったのでしょうか。</p>
<p>事務局【村上】</p>	<p>別物でございます。令和6年度までは4ヶ月の定期集団健診に合わせて本をお配りしていましたが、令和7年度から4ヶ月集団健診が町で廃止されました。そのため今年度は、4ヶ月児のブックスタート事業は行わず、集団検診のある1歳6ヶ月児に読み聞かせだけを行っている状況です。</p> <p>ただ、1歳6ヶ月児に読み聞かせを行うよりも、4ヶ月児に読み聞かせをする方が効果的であるというようなご意見もいただいています。こちらの資料を作る段階ではまだ検討中でしたので掲載しませんでした。4ヶ月児と1歳6ヶ月児で同時に何か行える方法がないかと検討しているところです。</p>
<p>委員【佐々木】</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>副議長【安相】</p>	<p>1点すみません。スポーツ協会にはスポーツ少年団がございます。将来構想としまして、その対比として文化少年少女団のようなものの創設も欲しいと思います。現在、作品展等色々な係で行っていますが、その辺を一元的に管理できるように将来構想を</p>

	進めてもらった方が、効率的にできるのではないかと思います。単純な意見です。
議長【野呂】	回答は必要ですか。
副議長【安相】	あれば良いと思っただけですので、回答は大丈夫です。
事務局【糸賀】	ご提案いただきましたので、事例等の調査をさせていただきます。担当部署の方で提言させていただきます。
議長【野呂】	分かりました。他にございませんか。 ないようですので、「令和7年度社会教育関連事業の予定」については全て承認されたものといたします。最後に生涯学習課から、社会教育委員会議について、相談があるようですのでお願いいたします。
事務局【宮本】	6. その他 (令和7年度の社会教育委員会議の進め方について説明→承認)
議長【野呂】	その他に委員の皆様から意見等はございますか。 特にないようですので、以上で議事を終了いたします。皆様方には、慎重なるご審議をいただきありがとうございました。これで議長を解任させていただきます。
	7. 閉会